

試験依頼番号：24D-BT-115-2

試験検査報告書

検 体： 本報告書中に記載

試験項目： 消臭試験

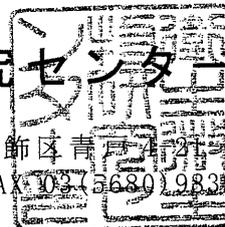
試験責任者： 李 憲俊

平成24年10月4日、当センターに提供された検体について行った試験結果は次のとおりです。

平成24年11月1日

衛生微生物研究センター

〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-21-6
TEL 03(5680)9831 FAX 03(5680)9832



本報告書を他への転載につきましては当センターに事前にご連絡ください。

消 臭 試 験

1. 目 的

検体の消臭効果を調べる。

2. 検体

PT-150 1点

3. 対象臭気

アンモニア

メチルメルカプタン

硫化水素

アセトアルデヒド

イソ吉草酸

酢酸

4. 試験方法

芳香消臭脱臭剤協議会 消臭試験法

検体を消臭試験用エアバック（10L）中に噴霧して対象臭気を滴下し、室温で10分及び30分後に、北川式検知管法を用いて残留濃度を測定した。

また、臭気のみをコントロールとして同様に試験を行った。

消臭率は以下の計算式で算出した。

$$\text{消臭率 (\%)} = \frac{\text{コントロールの残留濃度} - \text{試験試料の残留濃度}}{\text{コントロールの残留濃度}} \times 100$$

5. 試験結果

検体の消臭試験結果を表1～6に示した。

表1. アンモニアに対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	10分後	30分後
PT-150	180ppm	100ppm (44.4%)	30ppm (83.3%)
コントロール	180ppm	180ppm	180ppm

表2. メチルメルカプタンに対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	10分後	30分後
PT-150	5ppm	4ppm (20.0%)	2ppm (60.0%)
コントロール	5ppm	5ppm	5ppm

表3. 硫化水素に対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	10分後	30分後
PT-150	20ppm	12ppm (40.0%)	2ppm (90.0%)
コントロール	20ppm	20ppm	20ppm

表 4. アセトアルデヒドに対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	10 分後	30 分後
PT-150	120ppm	80ppm(33.3%)	10ppm(91.7%)
コントロール	120ppm	120ppm	120ppm

表 5. イソ吉草酸に対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	10 分後	30 分後
PT-150	20ppm	10ppm(50.0%)	5ppm(75.0%)
コントロール	20ppm	20ppm	20ppm

表 6. 酢酸に対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	10 分後	30 分後
PT-150	40ppm	20ppm(50.0%)	5ppm(87.5%)
コントロール	40ppm	40ppm	40ppm

以 上